

## 記者発表事項

部 局 名	薬学部			
責 任 者	高石喜久(薬学部長)			
報道タイトル	徳島大学薬学部OSCEトライアルの実施			
報 道 概 要	<p>1) 名称 平成19年度徳島大学薬学部OSCEトライアル</p> <p>2) 日時 5月12日(土) 9:30-17:00</p> <p>3) 場所 徳島大学薬学部</p> <p>4) 参加者 総数165名:受験学生40名, 評価者30名ほか  統括 高石薬学部長  ゲスト 松谷 治 文部科学省薬学教育専門官  野田 幸裕 日本薬学会OSCE内容・体制委員会委員・名城大学教授</p> <p>5) 内容 平成18年度から薬剤師養成のための薬学教育が6年制となり, 薬局・病院での参加型長期実務実習が必修となった。それに伴い, 実務実習を控えた薬学科の学生に薬剤師としての知識や技能, 態度が身についているかどうかを評価する「共用試験(CBT及びOSCE)」が導入される。  平成22年から始まる薬局・病院での参加型長期実務実習に向け, 共用試験のトライアルが各薬系大学・学部で繰り返し行われる。  徳島大学薬学部では2月1日にCBTトライアルを行ったのに続くOSCEトライアルの実施である。国立大学としては3月に実施した金沢大学に次ぎ2校目の実施である。</p>			
備 考	<p>薬剤師養成教育がそれまでの4年制から、医師・歯科医師と同じ6年制となり, 医療人としての薬剤師教育のあり方がより明確になった。  共用試験は, 医療の現場で薬学科学生が参加型実務実習を行うに当たり, 実習開始前に基本的知識・技能・患者との基本的コミュニケーションを図れるか等を評価しておく事が必要であると共に, 実務実習に参加して患者に接する学生が一定の能力を有する事を社会に保証する事でもある。</p>			
詳細取材窓口	担当者所属	薬学部 医薬品情報学	担当者氏名	木原 勝